高松市立太田小学校　体力向上プラン

【学校教育目標】

１０年後を見通し、社会に参画する太田っ子の育成

【本校の現状と課題】

①「新体力テストの数値分析の結果」より

○　男女とも、多くの学年で握力と上体起こしの記録が低い。

○　３・６年生以外の新体力テストの総合評価｛(A＋B)－(D＋E)｝の数値がマイナス値である。

②「運動に対する意識・運動習慣」についての分析より

○　外遊びをする児童が固定化されている。

○　「太田リンピック強化月間」の時期が適切ではなかった。

【取組み】

体育館開放

・行事などで体育館を使用しないときは、１学年ごとに担任管理のもと、安全に配慮し、開放する。

・クラスごとに遊びを計画し、クラスの絆を深めながら楽しく体力を高める。

クラスマッチ種目の実施

・３年生以上で行う。各学年の実態に合わせて行うことにより、仲間づくりに有効であることを知らせる。

・結果のみにこだわるのではなく、スポーツマンシップを大切にすることも学べるようにする。

太田リンピック強化月間

・常時的に体力向上に取り璃組めるよう、「太田リンピック」というミッションカードを作成し、実施する。

・運動委員を中心に、強化月間を設定し、記録測定会を開いて、意欲付けを図る。

【目標】

①「新体力テストの数値における目標」

○　全ての学年において、「体力調査合計点を香川県の平均以上にする。

○　全校生の総合評価の人数｛(A＋B)－(D＋E)｝の数値を半分以上プラス値にする。

②「運動に対する意識・運動習慣における目標」

○　太田リンピックの金メダル達成率を５０％以上にする。

○　体育の授業が好きと答える児童の割合を、８０パーセント以上にする。